

2011年度日本語教育学会春季大会

主催：社団法人日本語教育学会 / 共催：東京国際大学

開催日：2011年5月21日(土), 22日(日) / 会場：東京国際大学第1キャンパス

予稿集代：会員 = 4,000円 一般 = 5,000円 / 懇親会費：3,000円

参加申込：大会当日受付でお申し出ください / 連絡先：090-1999-3315(当日のみ)

お知らせ

参加の際には予稿集の購入が必要となります。また、会員の方は会員証を必ずご持参ください。

【第1日】5月21日(土) 2号館・4号館・6号館・大講堂

理事会・評議員会	6号館 1階 615教室	9:30~10:30
総会	6号館 1階 615教室	10:30~11:30
開会式・授賞式	大講堂	12:45~13:20
	司会 二通 信子 (大会委員長)	
	会長挨拶 尾崎 明人 (日本語教育学会会長)	
	開催校挨拶 田尻 嗣夫氏 (東京国際大学学長)	
パネルセッション	4号館 1階 412教室・6号館 1階 619教室・大講堂	13:30~17:50
懇親会	9号館 食堂 1	18:10~20:00

【パネルセッション】

《第1会場》大講堂

13:30~15:30 「できる」に繋げる教材開発の意義と可能性を考える

- 研究と教育の接点 -

小山悟(九州大学), 嶋田和子(イーストウエスト日本語学校),
迫田久美子(広島大学), 嶋田徳子((独)国際交流基金日本語国際センター)

15:50~17:50 教育と文法をつなぐ方法論

庵功雄(一橋大学), 松田真希子(金沢大学), 小西円(東京学芸大学),
藤城浩子(大月短期大学), 森篤嗣(帝塚山大学)

《第2会場》6号館 1階 619教室

13:30~15:30 神奈川県西部在住のペルーとベトナム家庭におけるバイリンガル教育の実態

- 親・子・地域のネットワークからの考察 -

宮崎幸江(上智短期大学),
宮本カルタビアーノ百合子(カリフォルニア大学パークレー校),
河北祐子(上智短期大学), 櫻井千穂(大阪大学大学院生)

15:50~17:50 生活のための日本語:浜松調査

- 在住外国人の学習ニーズを探る -

金田智子(学習院大学), 黒瀬柱子(国立国語研究所),
中上亜樹(国立国語研究所), 金孝卿((独)国際交流基金日本語国際センター)

《第3会場》4号館 1階 412教室

13:30~15:30 喪い奪われた文字の獲得による新たな社会関係の構築と多文化社会の創出

春原憲一郎((財)海外技術者研修協会), 高野雅夫(夜間中学卒業生),
田中望(立教大学), 杉山春(ノンフィクション作家)

15:50~17:50 教室外の世界で行われている「評価」

- その多様性を探る意義 -

宇佐美洋(国立国語研究所), 近藤彩(政策研究大学院大学),
内海由美子(山形大学), 早野恵子((社福)恩賜財団済生会熊本病院)

(第2日) 5月22日(日) 2号館・4号館

口頭発表	4号館 1階 413教室, 2階 423, 424, 425教室	10:00~15:45
ポスター発表	2号館 4階 241, 242, 243教室	9:30~14:20
デモンストレーション	2号館 4階 244教室	9:30~14:20

【口頭発表】**《第1会場》4号館 1階 413教室**

- 10:00~10:30 日本統治下台湾の「国語講習所」用教科書の内容
-台湾教育会編『新国語教本』を中心に-
藤森智子(田園調布学園大学)
- 10:35~11:05 グローバル化社会の日本語教育
-教科書分析から香港における地域化を探る-
青山玲二郎(香港城市大学専上学院), 瀬尾匡輝(香港大学專業進修学院),
米本和弘(マギル大学大学院生)
- 11:10~11:40 「内省ロジックモデル」を用いた教師の振り返り活動
-システマティックなコース評価としての有効性-
遠藤藍子(昭和女子大学), 田仲正江(東京国際大学),
小熊貞子(東京農工大学)
- 11:45~12:15 国際的人材としての日本語教師養成に向けて
-母語話者 JFL 教師に望まれる資質の分析から-
平畑奈美(滋賀大学)
- 13:30~14:00 言語的マイノリティ児童生徒のためのバイリンガル読書力評価ツール(B-DRA)
の開発
中島和子(トロント大学名誉教授), 櫻井千穂(大阪大学大学院生)
- 14:05~14:35 関係を発達させるためのことばは、どのように獲得されたか
-外国につながる小学生への日本語支援実践から-
金丸巧(早稲田大学大学院生)
- 14:40~15:10 EPA 介護福祉士候補者向け国家試験対策
-効率良く解くためのテクニック-
丸山真貴子(明海大学), 三橋麻子(同)
- 15:15~15:45 EPA 外国人看護師候補生の国家試験学習プロセスに関する縦断的研究
嶋ちはる(ウィスコンシン大学マディソン校大学院生)

《第2会場》4号館 2階 423教室

- 10:00~10:30 母語話者の情報とり方略に非母語話者との接触経験が与える影響に関する
質的分析 -非母語話者からの「援助要求発話」に対する反応を中心に-
柳田直美(早稲田大学)
- 10:35~11:05 英語母語日本語学習者のスタイル変項の習得と切り換え要因
今村圭介(首都大学東京大学院生)
- 11:10~11:40 日本語学習者の談話展開
-共話スタイルに着目して-
三橋麻子(明海大学)
- 11:45~12:15 日本語ビジネス(式辞)スピーチの構造
-日本語パブリックスピーキングのジャンルとして-
深澤のぞみ(金沢大学), ヒルマン小林恭子(元北星学園大学)

- ⑤ 13:30～14:00 韓国人観光ガイドの日本語案内の分析
李奎台(東京外国語大学大学院修了生)
- ⑥ 14:05～14:35 中級日本語学習者の助詞と動詞の誤りに対するリキャストの認識
- 刺激回想インタビューの分析を通して -
菅生早千江(お茶の水女子大学大学院生)
- ⑦ 14:40～15:10 アウトプットは学習者の誤用の質的变化を促進するのか
- イ形容詞否定形の場合 -
荻野雅由(カンタベリー大学)
- ⑧ 15:15～15:45 日本語能力試験の点字冊子作成における留意点
- 漢字を含む語彙・表現を点訳する際に配慮すべきこと -
込宮麻紀子((財)日本国際教育支援協会), 藤田恵(同), 河住有希子(同)

《第3会場》4号館 2階 424 教室

- ① 10:00～10:30 本物の発信者を目指した活動型授業の実践
近藤有美(長崎外国語大学), 川崎加奈子(同)
- ② 10:35～11:05 日本語のクラスはいかにして実践共同体となるか
- 「イベント企画プロジェクト」を対象とする3学期にわたるアクションリサーチ -
古屋憲章(早稲田大学), 古賀和恵(同), 三代純平(徳山大学)
- ③ 11:10～11:40 米大学日本語カリキュラムでのアカデミック・ジャパニーズへの取り組み
- ディベートを通して -
小山信子(テンプル大学ジャパンキャンパス)
- ④ 11:45～12:15 日豪大学間における短期留学
- 4大学の事例から -
橋本博子(モナシユ大学), 青木尚美(アデレード大学),
飯田純子(ニューサウスウェールズ大学)
- ⑤ 13:30～14:00 初級レベルの日本語教育における「～がる」の指導
韓金柱(東京外国語大学大学院生)
- ⑥ 14:05～14:35 初期指導から読みへの橋渡し
- 交換日記を通じた活動 -
平田昌子(桜美林大学大学院生)
- ⑦ 14:40～15:10 JLC 日本語スタンダードに準拠した教育
- 口頭表現を中心に -
大山理恵((独)日本学生支援機構大阪日本語教育センター),
坂本恵(東京外国語大学)
- ⑧ 15:15～15:45 学習者の自律性を高める初級日本語コースの試案
- “Can-do statements”シートによる自己評価が習得に与える影響について -
三浦香苗(金沢大学), 松田真希子(同)

《第4会場》4号館 2階 425 教室

- ① 10:00～10:30 日本語とシンハラ語の授与補助動詞文
- 前項動詞と文の意味から見えてくるもの -
宮岸哲也(安田女子大学)
- ② 10:35～11:05 日本語の学術共通語彙(アカデミック・ワード)の抽出と妥当性の検証
松下達彦(Victoria University of Wellington 大学院生)

- ③ 11:10～11:40 初中級学習者の複文再生力
-文末表現を中心とした検証-
萩原章子(国際基督教大学)
- ④ 11:45～12:15 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』コアデータにおける初級文法項目の
出現頻度
森篤嗣(帝塚山大学)
- ⑤ 13:30～14:00 香港における成人日本語学習者の学習継続プロセス
-修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチによるインタビューデータの分析から-
三國喜保子(桜美林大学大学院生)
- ⑥ 14:05～14:35 NIE 授業が学習者に与える効果について
-学習意欲と学びの変容を分析する-
宮弘美(東京国際大学付属日本語学校)
- ⑦ 14:40～15:10 日本語専攻学習者の第二言語不安に関する調査
-演劇的活動による不安変化を焦点として-
姚瑶(九州大学大学院生)

【ポスター発表】

《第1会場》2号館 4階 241教室 ①～③ 9:30～11:30 ④～⑥ 12:20～14:20

- ① 「やさしい日本語」の普及に向けて
-自治体職員を対象とした研修を事例として-
米勢治子(愛知県立大学)
- ② 在籍級への入り込み支援における母語支援者のスキヤフォールディング
清田淳子(立命館大学)
- ③ EPA 介護福祉士候補者と教師の学びの連環
-漢字学習を例に-
大関由貴((財)海外技術者研修協会), 遠藤郁絵(同)
- ④ 初級から初中級の学習者における読みの変容
熊田道子(早稲田大学)
- ⑤ 文章難易度に寄与する構文の自動検出システムの開発
内田聖也(甲南大学学生), 北村達也(甲南大学), 川村よし子(東京国際大学)
- ⑥ web 公開予定文法用例検索システム『日本語文法項目用例文データベース』の文法項目選定
について
堀恵子(筑波大学), 江田すみれ(日本女子大学)

《第2会場》2号館 4階 242教室 ①～③ 9:30～11:30 ④～⑥ 12:20～14:20

- ① 外国人介護従事者の日本語能力測定のバンドスケールの開発について
宮崎里司(早稲田大学), 中野玲子(すみだ日本語教育支援の会), 早川直子(早稲田大学)
- ② 介護福祉士候補者向け集合型集中日本語研修の成果と課題
-国家試験対策のための読解力・語彙力養成を中心として-
平田好(元(財)海外技術者研修協会), 神吉宇一((財)海外技術者研修協会)
- ③ インドネシア人 EPA 看護師・介護福祉士候補者日本語研修の取り組み
-バンドンにおける研修を中心に-
布尾勝一郎((財)海外技術者研修協会)

- ④ 「標準的なカリキュラム案」に基づく日本語ボランティア養成・研修講座の課題
吉田聖子(東京外国語大学)
- ⑤ クラス活動としての「ライフストーリー・インタビュー」の意義
- 学習者の経験と学びの質的分析による考察 -
長嶺倫子(早稲田大学), 古賀和恵(同)
- ⑥ 上級日本語聴解指導におけるディクテーションの有効性
- Moodle を活用したブレンディッドラーニングモデルの構築に向けて -
篠崎大司(別府大学)

《第3会場》2号館 4階 243教室 ①~③ 9:30~11:30 ④~⑥ 12:20~14:20

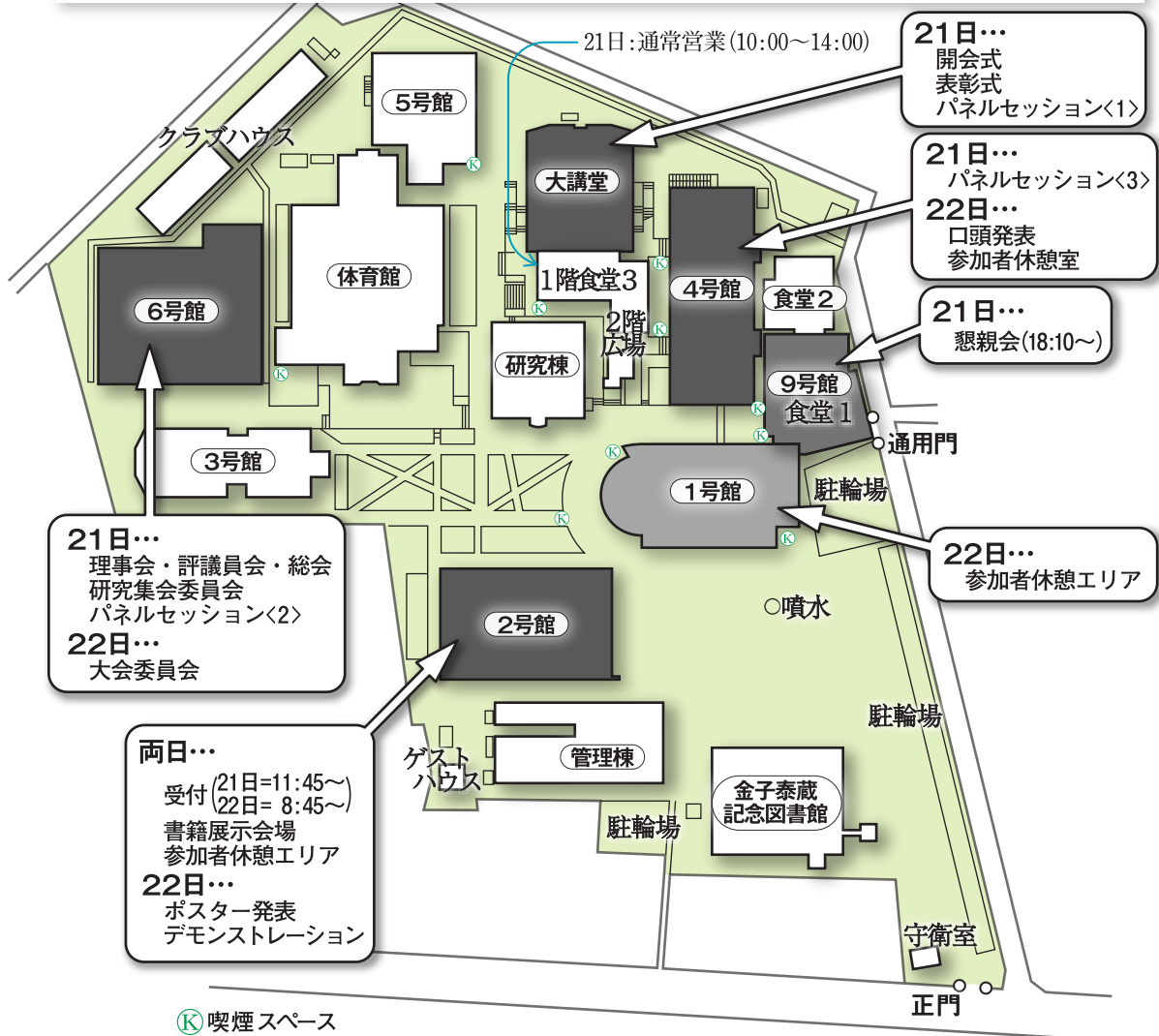
- ① アニメ・マンガに現れる日本語の特徴
- 海外で人気のあるジャンル別比較 -
川嶋恵子((独)国際交流基金関西国際センター)
- ② 4コマ漫画を題材とした留学生と日本語教員養成課程履修学生との間の協働の学びの可能性
上田安希子(東京国際大学), 石塚京子(同), 岡本能里子(同), 西島道(同)
- ③ 漢字の自律学習支援を目的とした教材作成とその評価
- マレーシアにおける実践報告 -
内海陽子(東京工科大学附属日本語学校),
加藤綾子(元日本マレーシア高等教育大学連合 JAD プログラム)
- ④ 上級動詞の用法の学習
- 差異化の認知とその共有化の試み -
茂住和世(東京情報大学)
- ⑤ テスト学習の第二言語の語彙記憶への効果と理論的側面の検討
- 繰り返し学習との比較から -
佐藤智照(広島大学大学院生)
- ⑥ 中級日本語学習者の作文過程
- 母語使用の観点から -
石毛順子(国際教養大学)

【デモンストレーション】

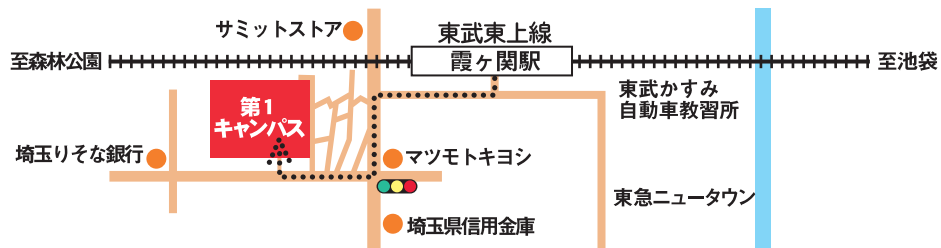
《会場》2号館 4階 244教室 ①~② 9:30~11:30 ③~④ 12:20~14:20

- ① tutor.bunko 漢字の部屋
- ブログを利用したウェブ上への教材発信の一例として -
永須実香(上智大学), 森川結花(甲南大学), 北村達也(同)
- ② 留学生と詩を創る
- TAE の留学生教育への応用 -
得丸智子(日本女子体育大学)
- ③ 口頭練習およびアセスメントをオンラインで行なうシステム: Speak Everywhere
深田淳(パデュー大学), 池田順子(パデュー大学大学院生)
- ④ 日本語プレースメントテスト用 CAT モジュール
- 使用済みのテストを再利用してアダプティブテストに作り変えよう -
秋山實(東北大学大学院生)

東京国際大学 第1キャンパス案内図



キャンパス周辺図

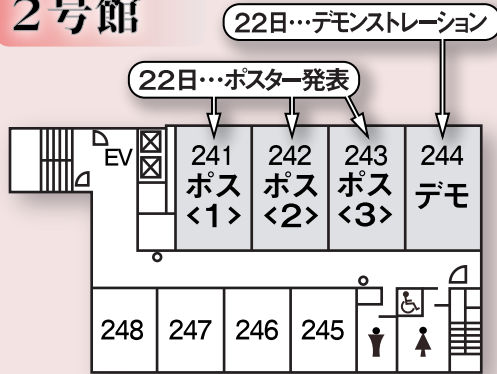


※会場は「第1キャンパス」です。近くに「第2キャンパス」がありますが、お間違いないよう
ご注意ください。

※22日(日)は、構内に営業している食堂・売店がありません。周辺の飲食店をご利用いただくか、
各自ご用意のうえご持参ください。参加者休憩室・エリアでの飲食が可能です。

会場平面図 — 2号館・4号館・6号館

2号館

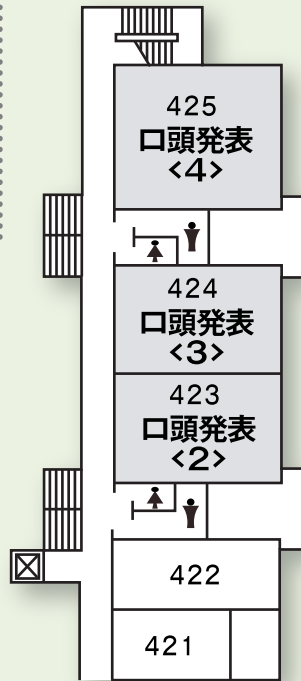


4階



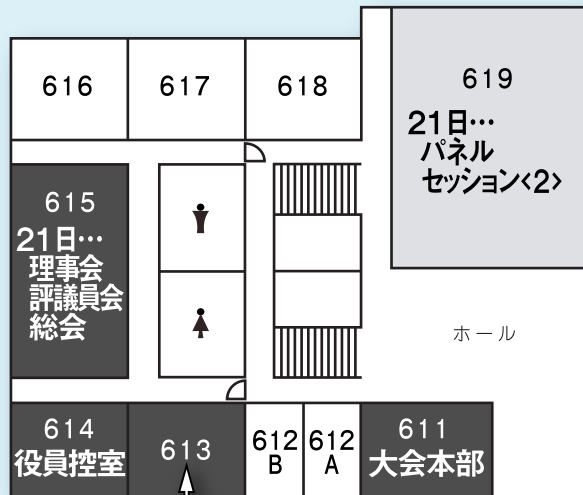
1階

4号館



2階

6号館

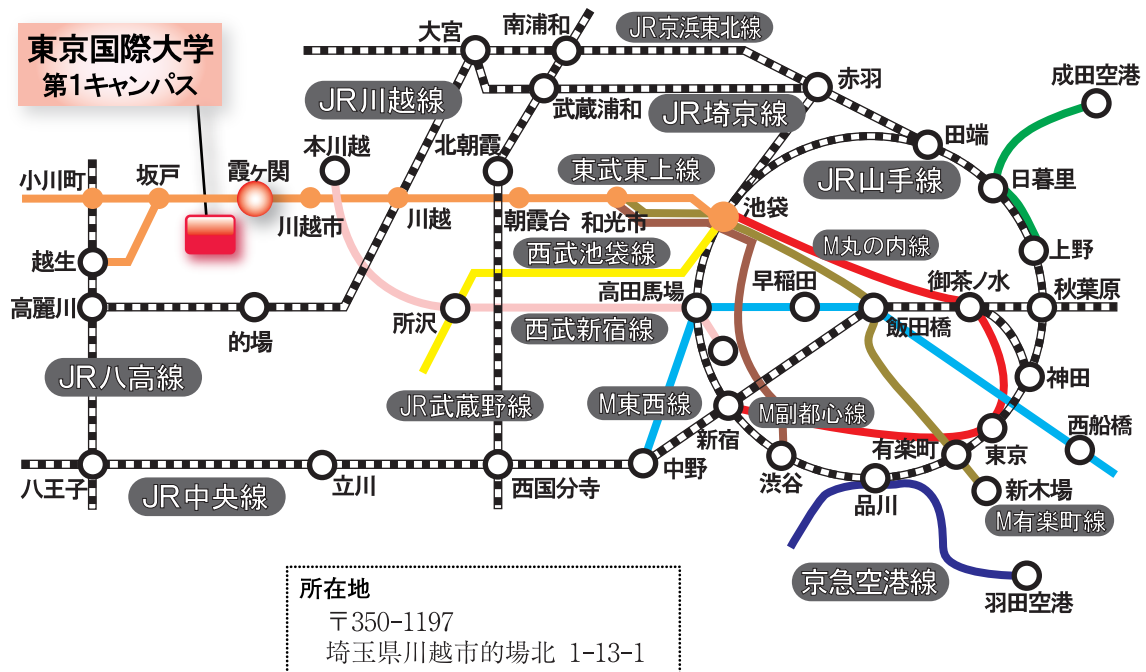


1階

- 開会式・表彰式・パネルセッション<1>...大講堂
- 受付・書籍展示会場...2号館1階エントランス(両日)
- 参加者休憩エリア...2号館2階ラウンジ(両日)
1号館1階ラウンジ(22日のみ)

21日...
研究集会委員会
22日...
大会委員会

会場への交通案内——東京国際大学 第1キャンパス



◆最寄駅から第1キャンパスまで

◇東武東上線・霞ヶ関駅（南口下車） 徒歩5分

●成田空港からの経路（1時間45分～2時間30分）

◇成田空港《京成特急スカイライナー＝37分》

→日暮里《JR山手線内回り 池袋・新宿方面＝12分》

→池袋《東武東上線急行＝36分》→東武東上線・霞ヶ関駅

◇成田空港《JR特急成田エクスプレス＝62分》→新宿《JR山手線外回り＝5分》

→池袋《東武東上線急行＝36分》→東武東上線・霞ヶ関駅

※東武東上線の急行は1時間に5本程度です。

●羽田空港から（1時間35分～1時間45分）

◇羽田空港《京浜急行空港線エアポート急行＝22分》

→品川《JR山手線外回り 新宿・池袋方面＝28分》→池袋《東武東上線急行＝36分》

→東武東上線・霞ヶ関駅

●大宮から

大宮《JR川越線＝19分》→川越《東武東上線急行＝6分》→東武東上線・霞ヶ関駅

■タクシー会社

富士見ハイヤー(有)：049-231-3078

◎所要時間は、おおよその目安として記載してあります。

◎車でのご来場はご遠慮ください。